



スマホが日常で手放せなくなつた現代、人との出会いに友だち作りアプリ・トークアプリ・マッチングアプリなどを活用することが多くなつたといひます。「LINEやX (旧Twitter) などでもたくさんの人とつながっている方も多いのではないのでしょうか。

テレビ番組「日曜日の初耳学」で「友だちは多い方がいいという風潮に対してどう考えるか」を取り上げたコーナーがありました。お話は、低迷していたUSJや西武園ゆうえんちをV字回復させたことで有名な株式会社刀の森岡毅氏。

「友だちの定義とは利害関係を持たない、つまり儲かるからとかお金をもらえるからとかが介在しない、自分にとってすぐく気の合う好きな相手、ですよ。」

「でも、ぼくは友だちはいなくてもいいと思つているんですよ。」

「なぜかという、友だちとは人

生を旅できないからです。」

「利害関係を持たないということ、目的を共有できないということとなんですよ。」

「必要なのは、仲間です。仲間と友だちは、ぼくは違うと思つています。仲間とは目的を共有している人です。」

「今自分がやりたい事とかやるべき事に一生懸命になつて、自分の目的を追求する人生を歩いて行く

友だち・仲間そして 一生共にしたい人

住職 樋口祐慈

と、同じ目的を追いかけてくれる仲間が見えてきます。その人たちと同じ目的という獲物を追いかけた仲間との間に信頼関係ができれば、目的を達成した後もね、実はこの仲間が友だちになってくれます。」

永業塾の中村信仁塾長の文章があります。

コメディアンで俳優の小松政夫さんは、俳優になりたいがため植木さんに弟子入りします。給料がサラリーマン時代の十分の一以下の、付き人兼運転手への転身でした。

付き人になつてまだ数日しか経っていないある日の朝、ゴルフ場に植木さんを送り届けるため早朝からハンドルを握っていました。ゴルフ場の玄関前に車を横付けした時、植木さんは小松さんに

「好きなものをレストランで食べていいから、ここで半日待つように」と指示します。「はいっ！」と喜んだ

小松さんでしたが、車を駐車場に移動した時、何十台もある車のほとんどがピカピカであることに気づき、師匠に恥をかかせたくない一心から、何も食わずに5時間かけて車をピカピカに磨き上げました。

ゴルフを終え、車に乗り込んだ植木さんでしたが、キレイになった車のことには一切触れず、「ゴルフ場のレストランの食事は

どうも口に合わなくて何も食べていないから、どこかに寄つてくれないか」と運転する小松さんに言いました。

その時ちょうど蕎麦屋があり、そこに入りました。遠慮してかけ蕎麦だけを注文した小松さんの横で植木さんは、天井とカツ丼をこれみよがしに注文しました。丼がテーブルに並び、それを「いいなあ」と横目で見ていた小松さんの前で植木さんは突然、「しまつた！ 医者に油物は控えると言われてたんだ。まいったなあ。お前これ食べてくれないか」と二つの丼を小松さんの前に並べたんです。

すべて分かつていたんです。何も食わずに車を磨いていたことを。小松さんは涙しました。「この人をもっと喜ばせたい」と思いました。何も言わなくても分かってくれる人がいる。こんな幸せなことはありません。

「生徒の準備が出来た時、先生は現れる」といひます。出遇いは必然です。どんな人に巡り会えるかは、その瞬間までの生き方すべてとつり合つて考えます。アミダさまの願いを全力で伴つて。



脊名奈都子師

★暁天講座★

7月25・26日 早朝5:30～
榎山正樹師



行事写真報告

7月
から
10月
まで



朝粥代わりのポテトウィンナー
パン&ハチミツレモン寒天



お盆行事

本堂仏具



仏具
お磨き



本堂荘厳



お盆特別申し経



戦没者追弔会



初盆会



お焚き上げ



盆経お練り



境内墓地萬燈会



向畑墓地萬燈会



南本郷墓地萬燈会

8月13・14・15日 お盆特別申し経、15日 戦没者追弔会非戦の誓い法要・初盆会、
16日 盂蘭(うら)盆会・境内墓地萬燈会・お焚き上げ・南本郷墓地萬燈会・向畑墓地萬燈会



児童夏の集い



8月21日 お勤めと仏さまのお話、ゲーム、清掃奉仕
メインは「切り絵ガーランド作り」に挑戦しました



昼食は
カレーライス



清掃奉仕



ゲーム大会

9月9日 きらめきクラブ和楽会さんと共催。あまりの暑さに
涼しい同朋会館にて開催。お話は松原紗蓮師の絵解き説法。



本龍寺合唱団



早川信雄会長
あいさつ

敬老報徳会

9月21・22日 法話は讓西賢師と速水馨師。猛暑のお彼岸でしたが総力挙げて賑やかに動きました **秋季彼岸会・永代祠堂法要**



恵信尼会 I



第32代同朋婦人会



お抹茶接待



恵信尼会 II



本龍寺合唱団



速水馨師



讓西賢師



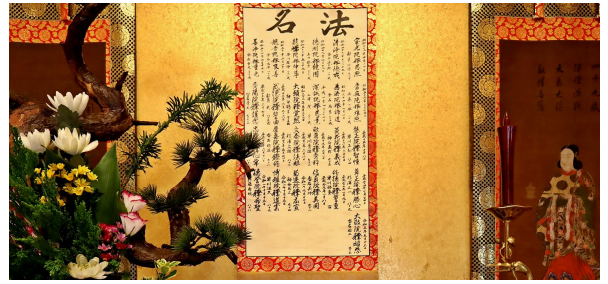
永代祠堂法要

責任役員総代物故者追弔会

過ぎし日々、念仏道場を支えて下さった歴代寺役諸氏の熱いご懇念に深謝する法要。ご遺族とOB、現職で厳修。



10月14日



子ども日曜学校。イモ掘り



10月20日



本龍寺農園



栗の並木道。今年もたくさん栗が採れました。左は華材用の熊笹。

町内南端にあるお寺の畑。本堂仏華の華材植樹、子ども日曜学校の農業体験、自然食料理教室への食材供給、お灸を楽しむ会へピワ葉供給等活動中。野菜もいっぱい作ってます。



本龍寺仏華の会

本堂の仏華は約50年以上前から沓名源太郎さんがお世話下さるようになって仏華の会が誕生しました。その後、神谷正良さんが師匠となり現在は石川しげ子さんがリーダーとなって活動して下さっています。会員は10名。仏華立調は月2回。毎日の水替えは恵信尼会の皆さんと当番制で行います。おかげで一年中、いつお参りをされても正式な美しい仏華が迎えてくれます。華材の育成も行っています。本龍寺農園にはそのための華材（松・ヒサカキ・榎木・梅・蘇鉄・コブシ・山茶花・乙女椿・蘇恵・朝鮮楨・葉蘭・熊笹など）が植えられていてみどり摘みなどの手入れも仏華の会が担っています。奥の深い伝統技術に対し今日も鋭意研鑽中です。





昨年の報恩講



今年の修正会

報恩講2024講師紹介

◆ 榎山正樹 師

昭和42年、滋賀県長浜市樹徳寺生まれ。大谷大学卒業。現在、稲沢市教西寺住職。名古屋教区准堂衆会、教誨師。東本願寺染僧（龍笛）。

◆ 藤原千佳子 師

三重県桑名市生まれ。石川県能美郡浄秀寺前坊守。「加賀の三羽鳥」といわれた義祖父の藤原鉄乗師に教えを受ける。著書『慈光はるかに』他。

◆ 愛の輪実行委員会

昨年5月、豊明市勅使池公園にて開催された被爆ピアノコンサートをきっかけに活動を開始。歌のサユリンゴジラと、歌&ウクレレのひだまり姉妹で構成。小学校や保育園等でも多数講演中。

◆ 一楽 真 師

昭和32年、石川県小松市生まれ。大谷大学卒業。同大学院博士課程満期退学。真宗大谷派・擬講。文学博士。大谷大学学長。宗圓寺住職。

◆ みらい堂

名作絵本にクラシック音楽を組み合わせた絵本の音楽会。ヴォーカル・ピアノ・チェロ・打楽器で構成。リーダーは佐久間真理さん。

◆ 鷹巢 純 師

昭和40年、岡崎市生まれ。名古屋大学文学部卒業。同大学院文学研究科博士課程修了。愛知教育大学教授。中世（鎌倉〜室町時代）の地獄絵を分析・探究する地獄絵研究者。

報恩講2024のご案内

令和6年12月5日(木)～8日(日)

12月	時刻	勤行名	法話等	お斎 = 食事
5日(木)	13:30	初 逮 夜	榎山正樹師	
	19:00	初 夜 勤行	御 伝 鈔 「新プロジェクトX」	
6日(金)	9:30	初 日 中	藤原千佳子師	特製精進料理
	13:30	中 逮 夜		持ち帰り弁当
	19:00	音楽法要 コンサート	愛の輪 実行委員会	
7日(土)	9:30	中 日 中	一 楽 真 師	特製精進料理
	13:30	大 逮 夜		持ち帰り弁当
	17:00	子ども報恩講 子どもコンサート	副 住 職 み ら い 堂	持ち帰り おにぎり他
8日(日)	9:30	結願日中(楽)	鷹 巢 純 師	持ち帰り弁当

前坊守の一周忌が勤まりました。生前中、たくさんの方の言葉を頂きました。でも、それが本当に共感できたのは悲しいかな亡くなつてからでした。これから言葉とともに歩んで参ります。(頼)

が **あ** **と** **き** **き**
 お届け致します。第80号を

◆同朋会館の受付でお斎券をお受け取り下さい ◆お斎はお弁当仕立の拙寺特製精進料理です ◆金曜と土曜のお昼は同朋会館でお召し上がり下さい。温かいお味噌汁とお茶等をお出しします。お持ち帰りもできます ◆それ以外のお斎についてはお持ち帰りとなります ◆勤行は全員にご参加頂くために『本龍寺報恩講大谷派声明集』の販売と貸出をします ◆マスク着用は任意です